



三用小学校 学校だより

みんなの優しい笑顔を輝かせる学校

令和8年7月7日

第5号（家庭配付用）



ホームページも
ご覧ください

校長 竹垣 雅彦

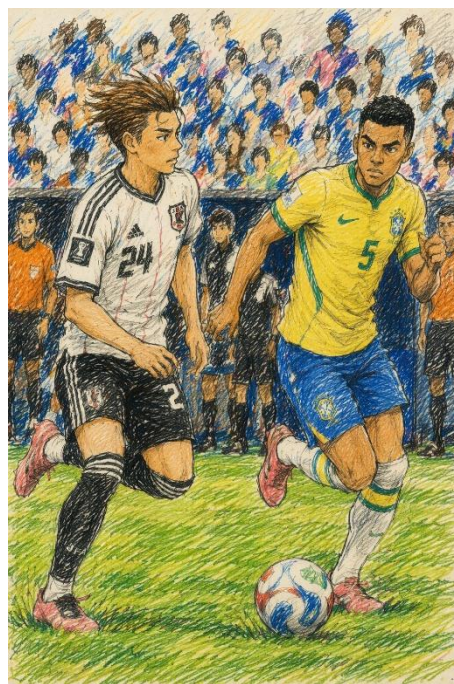
本気ですれば たいていのことはできる 本気ですれば なんでもおもしろい

本気でしていると だれかが助けてくれる

人間を幸福にするために 本気で働いているものは みんな幸福でみんな偉い

6月中旬からサッカーワールドカップ2026が開催されました。子どもたちに話を聞くと、「テレビで応援しました」「選手のがんばる姿がかっこよく、憧れます」といった声が挙がってきました。日本代表の試合は、終わってしまいましたが、選手や監督、コーチ、サポーターがワンチームとなり、一つの目標に向かってがんばる姿や互いを思いやり、支え合う姿から、勇気や多くの感動をもらいました。

夢や目標に向かって、努力する過程には、苦労や壁にぶつかる場面も多くあることと思います。それらの困難に負けず、挑戦し続けることで「新しい世界」が見えてくることが、あるのではないかと考えます。「本気で挑戦し続ける」ことを大切にしたいとの願いをもち、7月2日（木）の全校朝会では、子どもたちに上記の後藤静香さんの「本気」の詩を紹介しました。子どもたちは、「本気で取り組む心地よさ」、「一生懸命にがんばっているとそれを支えてくれる人の存在がある」ことを感じながら話を聞いている様子が見られました。



6月25日（木）、26日（金）には個別懇談を、7月3日（金）には学習参観を行い、保護者の皆様から、子どもたちの様子を見ていただくとともに、家庭と学校との貴重な情報交換をさせていただきました。ありがとうございました。

あと2週間あまりで子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。「事故なく、けがなく、病気なく」過ごし、夏休みだからこそできることに本気で挑戦し、有意義にしてもらいたいと思います。



（図は AI で作成しています）

7月には、生活科、総合的な学習の時間を中心に、**子どもたちの関心や学びに向かう意欲を大切に
した特色ある学習活動を展開してきました。**子どもたちの活動の様子をお知らせします。

1年生 わたしのアサガオ	2年生 わたしの野菜畑
命を大切にする気持ちをはぐくむため、「アサガオ」を育てています。朝登校すると、玄関にあるアサガオへ水やりを行っています。みんなで声を掛け合いながら世話をしています。素敵な花が咲き始めました。	自分の好きな野菜を決め、苗を買いに行き、育てています。地域の方から世話の仕方を習い、水やりやわき芽取りなどを一生懸命に行っています。野菜の収穫も始まりました。野菜の生長を自分事としてとらえています。
 	 
3年生 知って伝える！三用の魅力 みんなの八色スイカ	4年生 マーク・ピクトグラムから見えてくる福祉（共生）の世界
スイカづくりの達人にお世話になり、地域の宝の一つである八色スイカを育てています。水やりや観察を継続して、小さな変化も見逃さないように取り組んできました。先日、畑に手作りのかかしを設置し、動物への対応をしました。間もなく販売になります。地域への愛着や誇りの気持ちを高めています。	福祉に関する学習を進めています。6月には、人権擁護委員の方から来校いただき、福祉や障害に関するお話を聞き、みんながお互いに助け合える社会をつくっていくことが大事だという気付きをもち始めています。今後、様々な体験活動を行い、実感の伴った気付きへと高めます。
 	 
5年生 大自然の恵み 地域とともに生きる	6年生 見つめよう南魚沼 広げよう多文化共生
田植え体験をはじめ、地元の稲作農家の方の話を聞き、農家の方の「努力」「工夫」「こだわり」「誇り」を感じています。南魚沼産の米への関心を高めています。地域の自慢として、どのようにアピールしていくか考えています。	南魚沼市の文化や歴史のよさを探るとともに、様々な方との出会いからその人の生き方について学び、ふるさと南魚沼への誇り、愛を実感していきます。現在は、南魚沼と佐渡の共通点や相違点を調べている段階です。学んだことを自分の未来に生かしていきます。
 	 

各学年の活動は、今後さらに発展していきます。**子どもたちが夢中になって生き生きと取り組む活動を展開し、確かな学びと豊かな成長につながる**ように支援していきます。